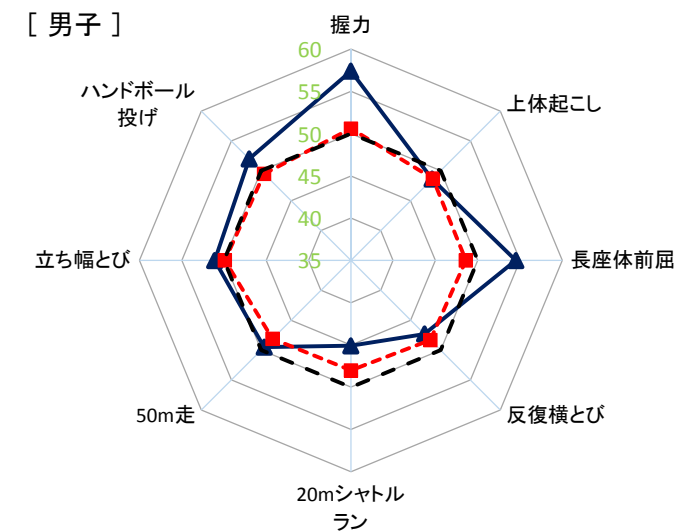


■ 砂川市内中学校の状況及び体力向上策(学校数:2校、生徒数:134名)

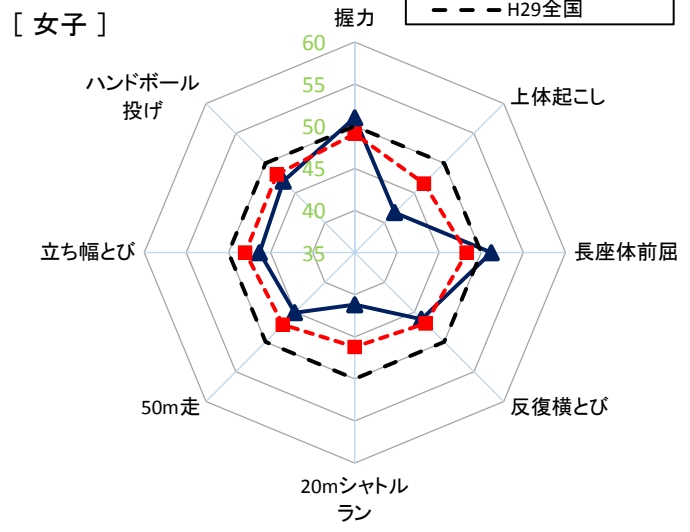
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

[男子]

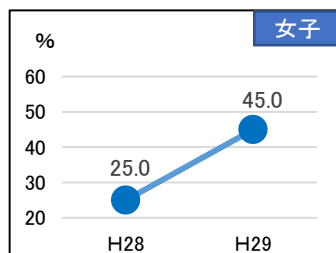
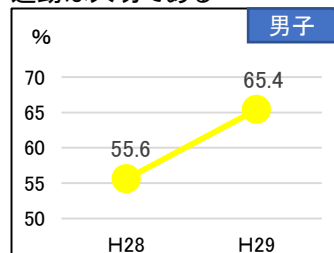


[女子]



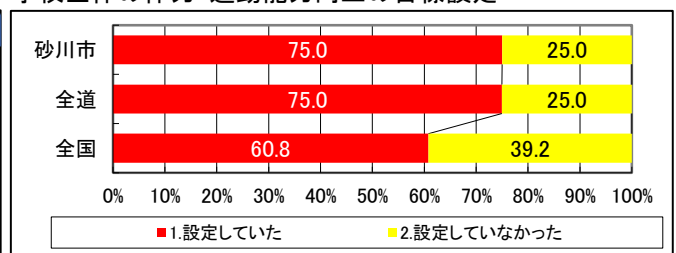
【生徒質問紙調査】

運動は大切である

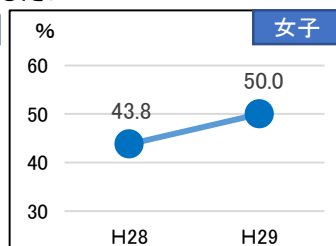
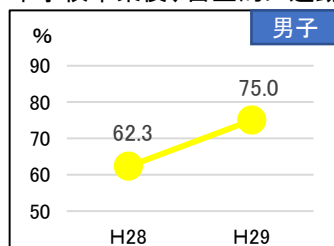


【学校質問紙調査】

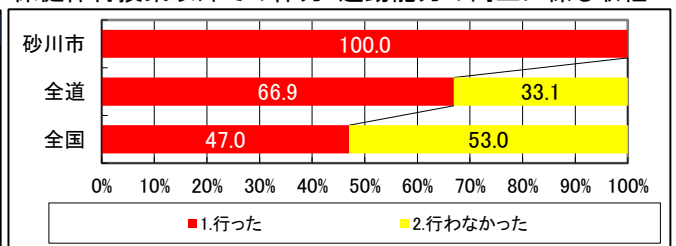
学校全体の体力・運動能力向上の目標設定



中学校卒業後、自主的に運動したい



保健体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組



【分析】

実技	男子の「握力」「長座体前屈」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」、女子の「握力」「長座体前屈」では、全国平均を上回っている。	学校全体で、体力・運動能力向上の目標を設定に努めるとともに、全生徒に対する保健体育授業以外で体力・運動能力の向上に関わる取組を行ったことにより、生徒は運動が大切であると考えようになり、卒業後も自主的に運動したいと思うようになったと考えられる。
生徒質問紙	「運動は大切である」及び「中学校卒業後、自主的に運動したい」と回答した生徒の割合は、男女ともに昨年度の結果を上回っている。	
学校質問紙	学校においては、学校全体の体力・運動能力向上の目標の設定に努めるとともに、保健体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組を行っている。	

【砂川市の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの全学年実施
- ◎ 体力・運動能力、運動習慣等調査の分析に基づく、体力向上等に向けた取組及び成果と課題を捉えた取組の推進
- ◎ スポーツ施設機能の活用やレクリエーションに取り組む機会の充実